



2020年2月21日

各位

会社名 株式会社 キャリア
 代表者名 代表取締役会長兼社長 川嶋 一郎
 (コード: 6198 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役コーポレート
 デイビジョンマネジャー 羽鳥 雅之
 (TEL. 03-6863-9450)

2020年9月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向を踏まえ、2019年11月14日に公表いたしました2020年9月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年9月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正

(2019年10月1日から2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,500	50	48	17	2.08
今回修正予想 (B)	6,200	△60	△60	△40	△4.64
増減額 (B-A)	△300	△110	△108	△57	-
増減率 (%)	△4.6	△220.0	△225.0	△335.3	-
(ご参考) 前期実績 (2019年9月期)	5,354	133	149	79	9.44

2. 2020年9月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年10月1日から2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,700	150	146	71	8.56
今回修正予想 (B)	13,000	0	0	40	4.64
増減額 (B-A)	△700	△150	△146	△31	-
増減率 (%)	△5.1	△100.0	△100.0	△43.7	-
(ご参考) 前期実績 (2019年9月期)	11,594	250	281	157	18.62

3. 業績予想修正の理由

第2四半期連結累計期間における売上高については、期初に実施した業務基幹システムのリプレイスにおいて、想定外のオペレーションエラーが発生したことにより、営業活動に支障をきたしたことで売上高の上積みが想定を下回り、当初予想と比較してシニアワーク事業において100,000千円、シニアケア事業で200,000千円ほど下回る見込みであります。利益面については、売上高の上積みが想定を下回ったこと、また、派遣スタッフに係る有給休暇の取得率及び社会保険の加入率が想定を上回ったことなどにより、シニアワーク事業において1.3%、シニアケア事業において1.2%ほど売上総利益率が低下し、売上総利益額としてそれぞれ50,000千円、100,000千円ほど当初予想値を下回る見込みであります。また、当社が優先事項として推進している中長期での成長力強化を実現するための販売費及び一般管理費については概ね計画通りに使用する予定であることから営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益も予想を下回る見込みであります。

通期における売上高については、当社ビジネスは積み上げ型であり、第2四半期連結累計期間における売上高の上積みの遅れを引きずることから、当初予想と比較してシニアワーク事業において300,000千円、シニアケア事業において400,000千円ほど下回る見込みであります。利益面については、売上高が想定を下回ること、第2四半期連結累計期間と同様の売上総利益率が同水準で推移するものと見込んでいることから、売上総利益額としてシニアワーク事業において100,000千円、シニアケア事業において200,000千円ほど下回る見込みであります。また、成長力強化のための販売費及び一般管理費については概ね計画通りに使用する予定であることから営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益において予想を下回る見込みであります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上